

|   |   |  |    |
|---|---|--|----|
| <b>20000 生活科学基礎演習 d</b><br>Basic Seminar on Life Sciences |   | 1 年次～<br>前期<br>2 単位  |    |
| 担当者   | 浅野 義  | 履修可能学科   | F必 |
|   |   | 関連資格   |    |
| サブタイトル  | レポート作成法入門   |  |    |
| 授業内容<br>・<br>ねらい  | <p>この演習では、これから4年間食物健康科学科で学んでいくにあたって必要となる基礎力をつけることを目的としています。</p> <p>演習参加者は「食」、「健康」、「食と健康」に関する話題のなかから興味のあるテーマを選び、ひとりであるいはふたりでレポートを作成して提出することになります。レポートのテーマは、「食」、「健康」、「食と健康」に関するものならば自由に選ぶことができます。レポート作成の過程で、演習担当者は、「テーマの選び方」、「文献の探し方」、「保健統計の読み方」、「レポートの構成」、「レポートの書き方」などについてサポートしていきます。</p> <p>レポートの作成は段階的に進めていきますので、授業には積極的に参加することが必要になります。</p> |  |    |
| 授業計画  | 第1回 レポートのテーマはどのように決めるのか<br>第2回 レポート作成にあたっての基本事項①<br>第3回 レポート作成にあたっての基本事項②<br>第4回 レポート作成にあたっての基本事項③<br>第5回 題目・主題文の個別指導<br>第6回 題目・主題文の提出<br>第7回 目次・参考文献の個別指導  | 第8回 目次・参考文献の提出<br>第9回 レポートの中間報告（序論）と個別指導<br>第10回 レポートの序論の提出<br>第11回 レポートの中間報告（本論）と個別指導①<br>第12回 レポートの中間報告（本論）と個別指導②<br>第13回 レポートの本論の提出<br>第14回 レポートの最終報告（結論）と個別指導<br>第15回 レポートの結論の提出 |    |
| 教科書<br>参考書  |   |  |    |
| 評価方法  | レポートの内容、授業への参加態度、出席状況を総合して評価します。  |  |    |
| 事前準備学習<br>履修条件等   |   |  |    |